

働く男のライフスタイル情報紙

[ビズスタ名古屋]
Biz LifeStyle

2017 **11**

特別版

『BizLifeStyle』は東京、神奈川、関西、京都・滋賀、
仙台、福岡、名古屋、広島にて60万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.052-219-7011 FAX.052-219-7041
www.dac-group.co.jp/

企画・制作/株式会社デイリー・インフォメーション中部
〒460-0003 名古屋市中区錦1-20-12 伏見ビル6F
© 2017 DAILY INFORMATION CHUBU CO.,LTD



世代を超え愛される、
パテックフィリップ

My Favorite Life Style

HISTORY

1839 バテック・チャベック社創業

1844 パリでアントワーヌ・ノルベール・ド・バテックとジャン・アドリアン・フィリップが出会う



1851 社名をバテック・フィリップ社に改称

1868 スイス最初の腕時計を製作(ハンガリーのコスコヴィッチ伯爵夫人に販売されたと伝えられる)



1881 精密緩急調整機構の特許を取得

以降も永年カレンダー機構、独立秒針とひとつの電頭巻上げ機構により同時に巻上げられる2個の巻箱を備えた時計の技術、ダブル・クロノグラフ、ワールドタイム機構、自動巻機構、年次カレンダーなどさまざまな特許を取得

1927 天文表示時計<バック>を製作



1932 <カラトラバ>96モデル誕生



1933 超複雑懐中時計<グレース・ウォッチ>を製作



1962 ジュネーブ天文台時計精度コンクールにおいて未曾有の最高得点で第一位を獲得

1989 創業150周年を記念して<キャリアー89>を発表



2001 <スカイムーン・トゥールビヨン>5002モデル発表

2009 <バテック フィリップ・シール>創設

2014 創業175周年



PATEK PHILIPPE GENEVE



ワールドタイム Ref. 5230R

パテック フィリップ展

2017年11月10日(金) ~11月12日(日)

期間中、パテック フィリップの貴重なコレクションの数々を展示致します。皆様のご来店を心よりお待ちしております。



this is japan. **MITSUKOSHI** 名古屋栄

〒460-8669 名古屋市中区栄3-5-1
TEL/052-252-1111 (大代表)
http://nagoya.mitsukoshi.co.jp
名古屋栄三越 6階 ウォッチ&ジュエリー

創業から178年の時を超え、未来へ受け継がれていくタイムピース。

品質と精緻な仕上げ、希少性、付加価値、美・サービシ、思い出、継承という10の価値だ。これらの価値を大切にすることで、世代を超えて愛されるものが生み出される。驚くことにパテック・フィリップは1839年の創業当時まで遡り、これまで製作したすべてのタイムピースのアフターサービスと修復を保証している。ジュネーブ社のインターナショナル・カスタマー・サービスセンターでは、ヴィンテージ・タイムピースの修復を行っており、パテック・フィリップの厳格な自社規準に従って選り抜かれた世界58の正規サービスセンターにおいても安定した均質のサービスを提供しているという。それは伝統を受け継ぎ、さらに将来の世代へ繋げていくことを目的としているからだ。パテック・フィリップは人の一生を優へ超えて、親から子へ、子から孫へと何世代にも渡り受け継がれていくタイムピースである。そこには深い家族の愛情とともに、語りつくせないほどのヒストリーが刻み込まれている。

「この時計は一生ものだ」「高級時計を手にする人は、よくそんな言葉を口にす。しかし、高級時計の最高峰に君臨するパテック・フィリップは、「一生」という言葉で納まるようなものではない。今年で創業178年を迎えるパテック・フィリップは、美術愛好家であったポラント出身の亡命貴族アントワーヌ・ノルベール・ド・バテックと、天才時計師ジャン・アドリアン・フィリップの出会いによって誕生した。2人が工務を構えたジュネーブは創業当時から時計製造が盛んで、街には時計師、金細工師、彫金師、七宝画師、宝石師、からくり機構を製作する技術者など、一流の職人が集まっていたという。パテック・フィリップは新しい時計機構の開発に尽力する一方、これらの職人に技術を依頼し、芸術品と呼ぶに相応しい名作の数々をつくりだしていった。当時は時計といえ、腕時計ではなく懐中時計の時代。この時代にパテック・フィリップは電頭巻上げ・時刻合わせ式・クロノグラフ、永久カレンダーといった複雑機構を考案し、現代の腕時計に採用される重要な技術を確立したのである。

最先端の技術を搭載したムーブメントを繊細な装飾で纏ったパテック・フィリップの懐中時計は、19世紀後半に開催されたフランスやアメリカの万国博覧会で軒並み最優秀賞を受賞。その名声は瞬く間に世界中へ響き渡っていた。創業当時から大切に保管されていた創業台帳には、英国ヴィクトリア女王をはじめとするヨーロッパの王侯貴族、ローマ教皇など、多くの歴史的著名人がパテック・フィリップの時計を愛用していたことが記録されている。パテック・フィリップの時計はすべて「世代から世代へ」というコンセプトのもと製作されている。それはジュネーブ最後の独立マニュファクチュールとして家族経営にこだわり、伝統を継承しながら発展を遂げてきたからだ。パテック・フィリップが常に追い求めてきたのは世界最高の時計づくりである。よって製作されるタイムピースはすべて完璧なものだ。しかし、パテック・フィリップは決して完璧なタイムピースをつくりだす技術だけで世界最高峰の名声を享受してはならない。パテック・フィリップの魅力は創業当時から今日に至るまで、独立した家族企業として受け継いできた時計製作の哲学にある。その指針となるのは、独立・伝統・革新。

→ パテック フィリップを愛した人 →



ヴィクトリア女王

ヴィクトリア女王はイギリス・ハノーヴァー朝第6代女王。1851年にロンドンで開催された世界初の万国博覧会において、パテック・フィリップのペンダント・ウォッチ(フランスで特許を取得した電頭巻上げ・時刻合わせ機構を採用)がゴールドメダルを獲得。ラピスブルーの美しい七宝で彩られたこのペンダント・ウォッチがヴィクトリア女王に献上されたと言われている。

→ 178年の歴史を語る販売台帳 →



大切に保管されている製作・販売の歴史

1839年の創業から今日に至るまで、パテック・フィリップは製作したタイムピースのムーブメントとケースバックに刻印された個別ナンバー、その他の詳細なデータをすべて販売台帳に記録し保管している。年代順に整理されたこれらの販売台帳は700冊を超えるという。この販売台帳によると日本人で初めてパテック・フィリップの時計を購入したのは、徳川慶喜(第15代将軍)の末弟にあたる徳川昭武である。また、大正天皇や昭和天皇が愛用されていたという記録も残っている。

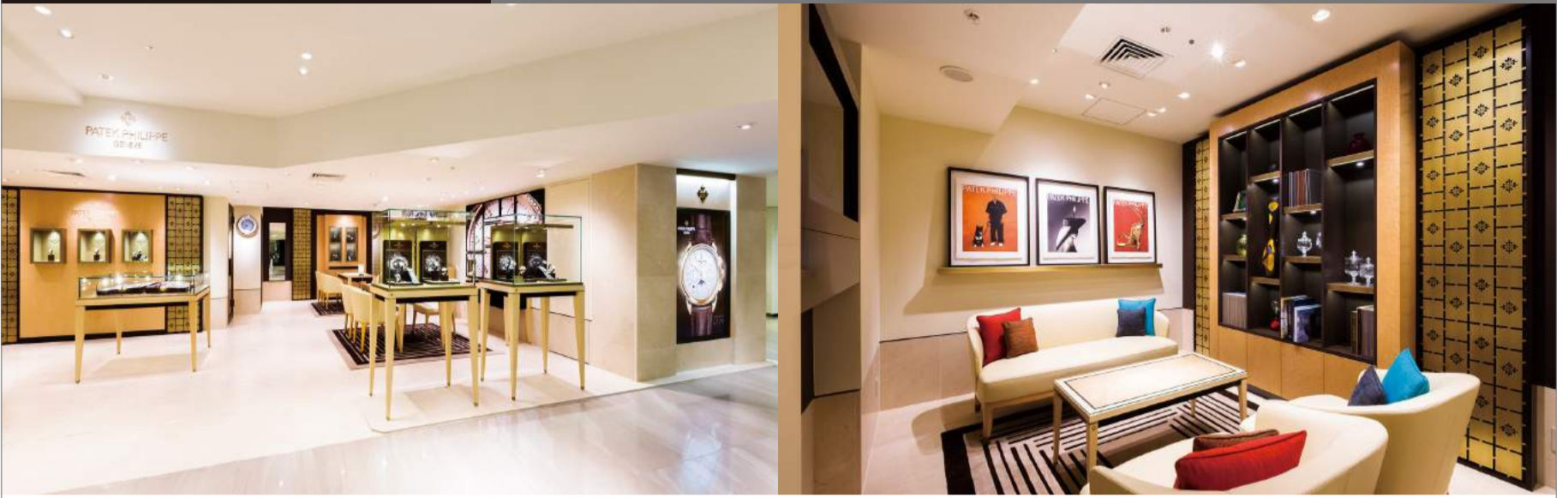
創業当時の時計もすべて修理が可能

パテック・フィリップの使命は時代を超えて、その価値を維持し、将来の世代に伝えて行くことである。この販売台帳は長期的なカスタマー・サービスを行うために必要不可欠なデータである。現在、パテック・フィリップは約500万個の交換部品を保持しており、そのなかには1839年のオリジナル部品も含まれている。もちろん生産終了のため保持していない部品もあるが設計図やツールが保管されているため、創業時代に製作された時計もすべて修理することが可能だという。



パテック・フィリップ・シールはパテック・フィリップが独自に創設した、機械式タイムピースのための品質ラベル。2009年に120年間続いたジュネーブ・シール(スイス政府とジュネーブ州によって定められた品質ラベル)との関わりを終了し、パテック・フィリップ・シールへの移行を開始した。同シールは製品寿命の全期間にわたるアフターサービスを含んだ唯一の時計に関する品質ラベルである。歩度測定はケースリングしたタイムピースを手首に適用した状態をシミュレートして行うなど、実際の使用状況に合わせて厳格な技術的、美的品質規準が設けられている。

My Favorite Life Style



～昨年、名古屋栄三越に中部地区最大級のパテック フィリップ・コーナーが誕生～
世界最高の称号に相応しいパテック フィリップのタイムピース。

パテックフィリップの代表的なモデルといえ、1932年に創作された「カラトラバ」である。パテックフィリップが本格的に腕時計製作を開始した1910年代から20年代にかけては、トノーやレクタングル、クッション型など多彩なデザインの時時計が製作されていたが、「機能がフォルムを決定する」というドイツ建築・装飾芸術運動バウハウスからインスピレーションを得て、シンプルなデザインのラウンド型タイムピース「カラトラバ」が誕生したと言われている。流行を超えた、その普遍的な美しさは究極の時計と称されることも少なくない。2004年に発表された5196は初代「カラトラバ」の伝統を受け継ぐ、気品溢れるタイムピースである。

「1968年に発表された「ゴールドエン・エリプス」はパテックフィリップのなかでも最も個性的なモデルといえるだろう。ケースの縦横比率は黄金分割に基づいた完璧なプロポーション。発表当時はその革新的なデザインによって人々を驚かせたというが、決して一時の流行で終わることなく、現在はパテックフィリップの代表的なモデルのひとつに数えられている。

そしてクラシックな紳士用タイムピース「5146」モデルは年次カレンダーを搭載したコンプリケーションウォッチである。パテックフィリップは1996年に、この複雑な年次カレンダーの機構において特許を取得しており、年次カレンダーを搭載したタイムピースはいずれも絶大な人気を誇っている。

170年以上前から著名な女性たちに愛されてきただけあって、パテックフィリップは婦人用モデルも非常に充実している。2011年に発表された「7130」モデルは世界24タイムゾーンの時刻を同時に表示するワールドタイムウォッチだ。ベゼルにセッティングされたダイヤモンドなど華やかな装飾で複雑な機構を纏った婦人用モデルは、かつてヴィクトリア女王などに献上された美しいペンダント・ウォッチを彷彿とさせるものがある。パテックフィリップの現行コレクションはいずれも年間数個から数百個の少量生産。すべてが希少だからといって、一期一会の出会いを大切にしたいものだ。



5196
イエローゴールド
紳士用・カラトラバ

手巻ムーブメント/キャリバー215 PS/スモールセコンド/シルバー・オーバーリン文字盤、ゴールド植字インデックス/3気圧防水/イエローゴールド仕様/ケース径:37 mm



5496
プラチナ
紳士用・グランドコンプリケーション

自動巻ムーブメント/キャリバー324 S QR/レトログランド日付表示針付永久カレンダー/ムーンフェイス/曜日、日付、月、閏年を窓表示/センターセコンド/縦方向のサテン仕上げを施したシルバーカラー文字盤、ゴールド植字インデックス/ラージ・スクエアのハンドステッチ・アリゲーター・バンド/折り畳み式バックル/サファイヤクリスタル・バックと通常のケースバック/3気圧防水/ケース径:39.5mm



5146
ローズゴールド
紳士用・コンプリケーション

自動巻ムーブメント/キャリバー324 S IRM QA LU/年次カレンダー/曜日、月を指針表示、日付を窓表示/ムーンフェイス/パワーリザーブ表示/センターセコンド/クリーム文字盤、ゴールド植字インデックス/折り畳み式バックル/サファイヤクリスタル・バック/3気圧防水/ローズゴールド仕様/ケース径:39 mm



7130
ホワイトゴールド
婦人用・コンプリケーション

自動巻ムーブメント/キャリバー240 HU/ワールドタイム/24タイムゾーン表示、24時間表示/62個のダイヤ付ベゼル(約0.82カラット)/手仕上げギョシェ装飾ブルーグレー文字盤、ゴールド植字インデックス/ラージ・スクエアのハンドステッチ・アリゲーター・バンド/27個のダイヤ付ピンバックル(約0.21カラット)/サファイヤクリスタル・バック/3気圧防水/ホワイトゴールド/ケース径:36 mm



4968
ローズゴールド
婦人用・コンプリケーション

手巻ムーブメント/キャリバー215 PS LU/ムーンフェイス/スモールセコンド/273個のグラデーションサイズのダイヤ付ベゼルとケース(約2.12カラット)/32個のダイヤ付ピンバックル(約0.25カラット)/ホワイト・マザーオブパール文字盤、ゴールド植字数字/ラージ・スクエアのハンドステッチ・アリゲーター・バンド/サファイヤクリスタル・バック/3気圧防水/ケース径:33.3mm



5327
ローズゴールド
紳士用・グランドコンプリケーション

自動巻ムーブメント/キャリバー240 Q/ムーンフェイス/曜日、日付、月、閏年を窓指針表示/アイヴォリーのラック塗装文字盤、ゴールド植字プレゲ数字/ラージ・スクエアのハンドステッチ・アリゲーター・バンド/折り畳み式バックル/サファイヤクリスタル・バックと通常のケースバック/3気圧防水/ケース径:39mm

this is japan.

MITSUKOSHI

名古屋栄 〒460-8669 名古屋市中区栄3-5-1
TEL/052-252-1111(大代表)
http://nagoya.mitsukoshi.co.jp



お問い合わせ

名古屋栄三越:6階ウォッチ&ジュエリー

TEL.052-252-3746(直通)